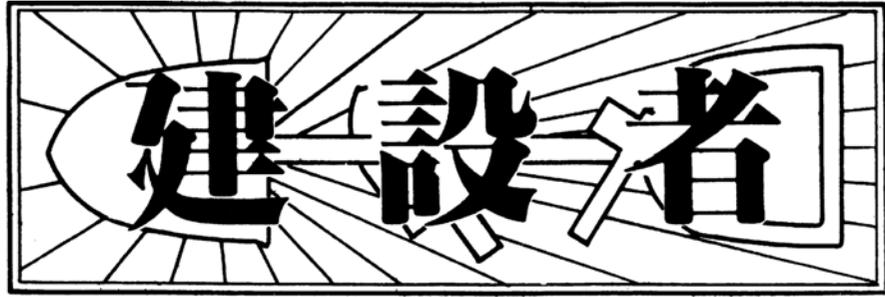


**今月の葛飾組織現勢**

2019年9月1日	4,493人
加 入	47人
転 入	0人
脱 退	40人
転 出	0人
2019年10月1日現在	4,500人



**東京土建一般労働組合  
葛 飾 支 部**

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4  
電 話 (5698) 1 2 6 1  
FAX (5698) 1 2 6 2  
発行人 土 屋 忍

**秋の拡大目標**

	1 / 1 付人員	10 / 1 付人員	増減	目標 3.5%	成果	到達率
た つ み	531	514	-17	19	5	26%
奥 戸	408	406	-2	14	7	50%
本田立石	328	316	-12	11	2	18%
青 戸	170	162	-8	6	1	17%
中 央	394	393	-1	14	5	36%
堀 切	277	262	-15	10	3	30%
亀 有	398	396	-2	14	6	43%
細田高砂	388	387	-1	14	7	50%
柴 又	188	184	-4	7	1	14%
新 金 町	337	332	-5	12	1	8%
北 水 元	207	215	8	7	0	0%
幸 田	269	279	10	9	1	11%
水 元	433	418	-15	15	6	40%
そ の 他	225	236	11	8	1	13%
合 計	4,553	4,500	-53	160	46	29%

2019 / 9 / 30登録済データ



ポスターを貼ってもらいました(中央分会)

いよいよ秋の拡大月間も終盤へ。10月6日(日)には、中間決起のBBQ交流会を開き、拡大達成に向けて確認しました。

対象者が見つからないというところで、各分会苦勞しています。地道な組合員訪問を重ねたり、駅前での宣伝行動を行ったり、工夫しています。層間は書記局が中心となって事業所への訪問も行っています。都合の良い時には、役員さんも、一緒に回っています。その時にお願しているのが、ポスターの掲示。各支部が拡大月間に作成するポスターのほか、本部作成のものがあります。こちらは、どけん共済や土建国保など、組合の制度が書いてあります。

**終盤へ向けて**

秋拡大月間 半分を終え



交流もはかどりました

【たつみ 分会長 村越義一】9月14日(土)元咲うどん立石店2階を貸しきりにし

**鍋を囲んで**

**第1ブロック**

9月28日(土)、第2ブロックのブロック会議が行われました。お花茶屋駅前の酔仙閣という中華屋さんで行われました。議題は、拡大と11月に行われる住宅まつりの役割分担です。役割分担が決まると乾杯。拡大については、お

**拡大と住宅まつり  
第2ブロック**

酒が進んでからの意見交換となりました。各分会の行動や拡大への率直な思いを話し合いました。



みんなで乾杯

**打ち合わせと交流**

**ブロック会議**

て葛飾支部第一ブロックのブロック会議が開催されました。支部分会役員と書記で29名の予定でしたが、仕事の都合などで25名の参加となりました。

1つの分会で固まらないようになるべくバラバラに座ってもらうました。他分会の運営方法や拡大、秋の行事など様々な話をお酒や料理を楽しみながら大いに語り合いました。あっとい間に3時間が過ぎ三本締めでお開きとなりました。



細田高砂分会の駅頭宣伝

制度を知らない従業員に見てもらい、利用してもらおうというの狙いです。

恒例となりつつある、駅頭宣伝。9月26日に細田高砂分会が、高砂駅で行いました。居住地は高砂駅周辺、電車で現場へ向かう職人の方を狙ったの行動です。

残り少ない行動日にご協力をお願いします。

**国保要請はがき  
財務省に宛てて**



最後の取り組みは財務省宛てです

6・7月で厚生労働省へ、8・9月で東京都へ宛てた、国保要請はがきに取組んできました。7693枚集まりました。ありがとうございます。

10月からは、財務省宛てに取り組みます。

国保料の現行水準を維持するための大事な取り組みです。記入は、1人1シート4枚です。それぞれ宛先は、別ですので、ご注意ください。国保予算獲得に向け、組合員の皆様のご協力をお願いします。

**寅さん**

10月1日から消費税が10%へと増税になり、軽減税率が始まった。仕組みが

分かりにくく、負担は増える。景気も冷え込む。少しでも負担を減らすために、増税前の買いだめに走った人も多いのではないだろうか。

増税が始まる直前、台風15号の大きな被害があった。死傷者が少ないということから、被害が軽く見られた感はない。千葉県は被害地域では、被害状況が見過ごされ、電気の復旧が遅れ、必要とする支援も遅れた。

近年は、深刻な自然災害が多い。今回は死傷者の少なから事態を甘く見て、初動が遅れたと指摘されている。東電の見込みも甘く、復旧までの日数が伸びるたびに、復旧を待つ被災地の人の心は疲弊していったらう。

今回の台風被害は、電気への依存を改めて実感させられた。電気がないと、ライフラインは壊滅だ。

また、災害対策や準備の必要性も感じた。葛飾支部で結成しているチームナマズも、災害時には機能出来るように、災害時の体制を整える必要がある。9月末には、葛飾区の防災訓練に参加した。防災の備蓄も検討している。

災害大国といわれる日本。消費税増税が災害対策や支援に使われれば嬉しいが、そうした使い道は伺えない。悲しいが、政府や自治体頼みでは、自分を守れそうにない。自分で備え、災害を乗り切らないといけないようだ。

# 災害対策と支援 自然災害を考える



高校生も倒壊した家屋からの救出を体験

## 倒壊家屋からの 救出を体験

9月29日(日)、葛飾区の防災訓練が行われました。区内各所が会場となり、物資搬送訓練や医療救護訓練などが行われました。葛飾支部は清和小学校で、展示と体験ブースを出していました。葛飾支部から9人が参加しました。

例年、防災パネルや転倒防止金具を展示しています。昨年は、ジャッキの使い方の体験を行っていました。

今年は一味違います。事前に準備をして、倒壊家屋からの救出を体験できるようにしました。倒壊家屋の屋根に見立てたものをまずは、制作。これを用いた救出訓練を、隅田支部のハンマーズを講師に呼んで行いました。毛布などを利用して、非常時に作れる

## 復興はまだ遠く 千葉県へ

【柴又 分会長 市瀬隆】9月23日、台風15号で被災した千葉県市原市に、東京土木本部が企画した復旧ボランティアとして参加しました。

午前8時半、市役所裏の駐車場に集合。参加諸団体の全体での朝礼後、あらかじめ決められた行動計画書により、行き先が決められました。葛飾支部は5名が参加し、中野支部1名とともに、6名1チームで復旧にあたりました。

市原市内を移動中、車窓か

担架も体験できます。

高校生も体験に参加。家屋の下から要救助者(人形)を救出して、担架で運ぶ一通りを体験しました。



ビニールシートの応急処置

らば、先陣のボランティアが施工したのか、ブルーシートで覆われた屋根の家が点々と見えました。一軒目に到着。住人のお母さんに現状の説明を受け屋根に上がりました。ふと回りを見渡すと、根っこがむき出しになって倒れた大木が、台風の猛威を感じました。住人のお母さんからも台風風の通過時の話、停電の話が聞けました。

## いまだ残る爪痕 福島県相馬市

【たつみ 分会長 村越義一】9月22日、南相馬で復興支援ボランティア活動を行いました。葛飾支部から阿久津委員長を含む9名、他に新宿、杉並支部の3支部の合同です。前日夜に旅館に到着、翌朝ボランティアセンターに集合して作業の説明を聞きまし



雨の中での作業でした

「うー」と感謝してくれました。その顔を見て我々も笑顔に！参加して良かったと安堵しました。

員長を含む9名、他に新宿、杉並支部の3支部の合同です。前日夜に旅館に到着、翌朝ボランティアセンターに集合して作業の説明を聞きまし

## たつみの分会レク

### 木陰のBBQ



木陰は涼しいです

【たつみ分会 分会長 村越義一】9月1日(日)篠崎公園にてバーベキューを行いました。会場の収用人数が30人までだったので強めに募集を掛けなかった事と夏休み最後の日だったせいか親子連れの参加者が無く個人の組合員さん15人と募集の告知等に課題の残る結果となりましたが、BBQ事態は区画が、木々で囲まれ最後まで木陰で過ごす事が出来て、皆で食材やアルコールなどを楽しみ心地よい休日になりました。

## 女性のつどい 学習と手芸と



63名が参加

9月21日(土)、支部会館で、女性の会の「女性のつどい」を行いました。来賓を含め、63名が参加しました。

学習では、技術研修センターの村本事務局次長を講師に迎え、「建築カレッジについて」学びました。カリキュラムや詳しい授業の様子などを

## 鍋をつついて交流

### 合同開催の若手交流会



ホルモン鍋を堪能

【柴又 分会長 市瀬隆】9月7日(土)夜、細田高砂分会と柴又分会の合同で、若手交流会を行いました。場所は、高砂駅近くにあるホルモン酒場。参加は27名でした。当日、日中は真夏の暑さでした。おかげで、乾杯の生ビールが絶品。集まった面々と和気あいあい、楽しいひとときを過ごしました。

聞くことができました。拡大行動提起、原水禁と日本母親大会の報告がありました。手

芸では、コースターを作りました。最後は、ガンバロー三唱で終わりました。